

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 都市計画課 シート No. : 81 作成日： 2026.5/15

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	2 多様な交流を促す交通ネットワークを形成する	近年、環境保全に対する関心や健康志向の高まりとともに自転車を活用する動きが高まり、日常生活における移動手段のみでなく、自転車を活用した地域巡りや様々な地域資源と結びつけながらその魅力を体験するサイクルツーリズムを通じた地方創生の取組みも活発化しています。鬼怒川・小貝川かわまちづくり計画により整備されたサイクリングロードは、令和元年度から一部区間で供用が開始され、令和３年度にはサイクルツーリズムの推進による交流人口の増加等を目指し、常総市自転車活用推進計画を策定しています。豊かな水辺環境と街中でサイクリングルートを活用し、効果的な取り組みを検討・試行・検証を行いながら、地域活性化に資するとともにその知見を河川流域全体に共有することを目的としています。	平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨災害からの復旧事業で、国土交通省が鬼怒川緊急対策プロジェクトの整備として進めてきた堤防天端等をサイクリングロードとして活用し、サイクルツーリズムの推進による交流人口の増加を目指しながら、日常生活における自転車の活用や地域の活性化を図ります。
	施策	1 道路網の整備		
	施策内容	地域の魅力を発信する道路網の整備		
	その他、根拠法令及び分野別計画等	常総市都市計画マスタープラン、かわまちづくり計画、自転車活用推進計画		
事務事業名	かわまちづくりの推進			

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R7予算額	R7決算額
活動名・事業名 （対象年）	R7活動・事業内容	指標（単位）	R7目標値	R8目標値		
			R7実績値	R9目標値		
かわまちづくり計画の推進 （R7・8・9）	かわまちづくり推進のために鬼怒川・小貝川の沿川自治体で構成する協議会及び作業部会への参加をします。	参加（回）	2	2	千円	千円
			3	2		
自転車活用推進計画の推進 （R7・8・9）	本計画におけるネットワーク路線の矢羽根型路面標示を設置します。（道路課施工）	整備済延長（m）	32,870	40,000	千円	千円
			33,310	48,000		
サイクリング情報サイトの活用 （R7・8・9）	サイクリング推進のためのポータルサイト「ちゃりさんぽ」を活用しながらサイクリングルートの案内をします。	総ルート（数）	6	7	53千円	53千円
			6	7		
サイクルスタンドの設置 （R7・8・9）	関係機関と協議を重ねながらサイクリストがリバースポットで休憩出来るようサイクルスタンドを設置します。	設置箇所（基）	5	5	千円	千円
			5	5		
サイクリングロードマップの印刷 （R7・8・9）	鬼怒川・小貝川のサイクリングロードを周知するためにマップを作成します。	印刷数（部）	4,000	4,000	245千円	156千円
			5,000	4,000		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R7実績値
サイクリングイベントの開催	1回 （R7）	0回
ポータルサイト「ちゃりさんぽ」のアクセス総数	42,000回 （R7）	66,000回

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
かわまちづくりの趣旨である、まちなかと水辺をつなぎ広域で回遊性のあるまちづくりを進めるために、市内施設へサイクルスタンドの設置をしました。また、自転車活用推進計画に基づく矢羽根型路面表示の設置及び市内への回遊性向上のため、サイクリングロードマップを更新しました。	☐ コスト	☒ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	鬼怒川小貝川かわまちづくり計画に基づき、サイクリングロードの活用と魅力のある利活用の仕方を沿川自治体とともに創出していきます。			